

# 駿河台法学

第28巻第 1 号 (通巻第53号) 2014

## 論 説

ガバナンス論について(1)

千草 孝雄

スイス債務法総則編の改正(1)

半田 吉信

最近ドイツにおける一票の重さの法理

——とくに、ラント憲法裁判所の場合——

小貫 幸浩

## 判例研究

原告適格に関する最高裁判決と生活環境をめぐる

行政訴訟の動向 下

大沼 洋一

## 講 演

司法制度改革—管見と展望—

太田 幸夫



駿河台大学

||||||| 駿河台法学前号（第27巻第2号）目次 |||||

論 説

行政概念の歴史的発展（2・完）……………千草 孝雄  
流通市場における会社の不実開示責任について（四）

……………王子田 誠  
占領と憲法—比較の中の政教分離原則(2)……………北原 仁  
英国における審判所制度改革と

移民法関係不服上訴手続の変容（三・完）……………伊藤 行紀  
学習指導要領の「基準性」と性教育の自由……………秋池 宏美

判例研究

スモン判決の軌跡を辿る……………太田 幸夫

研究ノート

医師の説明義務—最高裁判決に見る—……………太田 幸夫

|||||||

# 駿河台大学法学会規約

第1条 本会は、駿河台大学法学会と称する。

第2条 本会の事務所は、駿河台大学法学部内に置く。

第3条 本会は、法、政治および法学教育に関する学術の研究および普及をもってその目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行なう。

1 機関誌「駿河台法学」の発行

2 研究会・講演会の開催

3 その他本会の目的を達成するため必要と認める事業

第5条 本会の会員は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1 一般会員 駿河台大学専任教員で、第三条に該当する目的に賛同する者

2 特別会員 本会に入会を希望する者で、総会の承認した者

3 名誉会員 会員の推薦にもとづき総会の承認した者

第6条 一般会員および特別会員は、総会の定めるところに従い、

会費を納めなければならない。

第7条 本会に次の機関を置く。

1 会長

2 運営委員会

3 機関誌編集委員会

4 学生法学論集編集委員会

5 監査

第8条 会長は、毎年1回総会を招集しなければならない。ただし、会長は、必要と認めるときは、臨時総会を招集することができる。一般会員の3分の1以上の要求があった場合、会長は、速やかに総会を招集しなければならない。

第9条 総会は、次の事項につき審議決定する。

1 会長、運営委員、機関誌編集委員、学生法学論集編集委員および監査の選任

2 予算および決算の承認

3 その他本会の運営に関し必要な事項

第10条 総会は、一般会員の2分の1以上の出席で成立し、議事は、出席者の過半数でこれを決する。

第11条 本会の経費は、会費その他をもってあてる。

第12条 本会の会計年度は、4月1日より翌年の3月31日までとする。

# SURUGADAI JOURNAL OF LAW AND POLITICS

---

Vol. 28 No. 1

SURUGADAI HOGAKU

September 2014

---

## Contents

### Articles

- On Governance (1) *Takao CHIGUSA*  
Die Erneuerung des Schweizerischen Obligationenrechts, Allgemeiner Teil (1)  
*Yoshinobu HANDA*  
Jüngere Entwicklungen der Wahlrechtsgleichheit und der Chancengleichheit  
von Parteien in Deutschland *Yukihiro ONUKI*

### Precedent study

- The Trend of the Supreme Court Judgments concerning the Qualified  
Complainant and the Administrative Lawsuits about the Environment of  
Life (Volume 2) *Youici OUNUMA*

### Lecture

- Judicial Reform in Japan—An Overview and Some Comments *Yukio OTA*

---

*Published by*

SURUGADAI UNIVERSITY

Azu 698 Hanno Saitama 357-8555 JAPAN